

各 位

上場会社名 株式会社JCLバイオアッセイ
 代表者 代表取締役社長 靱山 邦男
 (コード番号 2190)
 問合せ先責任者 取締役経営企画室長 田中 雅樹
 (TEL 06-4863-5020)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,397	△222	△257	△346	△104.67
今回修正予想(B)	2,080	△254	△356	△392	△118.58
増減額(B-A)	△317	△32	△99	△46	
増減率(%)	△13.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	2,127	243	△88	△212	△64.39

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,210	222	133	40.23
今回修正予想(B)	2,000	47	15	4.54
増減額(B-A)	△210	△175	△118	
増減率(%)	△9.5	△78.8	△88.7	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	2,127	290	165	50.16

修正の理由

(1) 通期連結業績予想

当社グループは、当連結会計年度において、新たな営業拠点として横浜オフィスを開設いたしました。また、日米両国に研究所を有する唯一の分析CROとして、グループシナジーを活かし、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、米国の連結子会社JCL Bioassay USA, Inc.で初の売上高を計上し、米国進出への第一歩を踏み出しました。

しかしながら、国内において、受注した試験の一部につき、試験の終了時期が次期以降に延期となったことや、中止となったこと等により、当連結会計年度中に終了し、売上高に計上できる試験が想定を下回る見込みとなりました。引き続き、積極的な営業活動により、受注を積み上げる計画ですが、今後受注する試験については、その多くが次期以降の売上高に貢献するものになると見込んでおります。

米国においては、事業の拡大が進んでおりますが、そのスピードが想定より遅れており、営業戦略の立て直しを行っております。

また、経費削減にも取り組んでおりますが、売上高の減少を補うまでには至らず、営業利益、経常利益、当期純利益につきましても想定を下回る見込みとなりました。

このため、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、平成23年4月28日に公表した業績予想を下回る見込みとなりました。

(2) 通期個別業績予想

当社は、当事業年度において、新たな営業拠点として横浜オフィスを開設し、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、堅調に受注を積み上げてきております。

しかしながら、受注した試験の一部につき、試験の終了時期が次期以降に延期となったことや、中止となったこと等により、当事業年度中に終了し、売上高に計上できる試験が想定を下回る見込みとなりました。引き続き、積極的な営業活動により、受注を積み上げる計画ですが、今後受注する試験については、その多くが次期以降の売上高に貢献するものになると見込んでおります。

また、役員報酬等のカット(代表取締役社長20%、常務取締役15%、取締役10%、監査役10%)など、経費削減にも取り組んでおりますが、売上高の減少を補うまでには至らず、経常利益、当期純利益につきましても想定を下回る見込みとなりました。

た。
このため、売上高、経常利益、当期純利益は、平成23年4月28日に公表した業績予想を下回る見込みとなりました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成23年4月28日発表)	—	0.00	—	5.00	5.00
今回修正予想	—	0.00	—	3.00	3.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成23年3月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

修正の理由

上記の通期連結業績予想及び通期個別業績予想の修正の通り、業績が想定を下回る見通しのため、平成23年4月28日に公表した配当予想を修正いたします。

※業績予想及び配当予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上